

収音システムで周りの雑音も気にならない

～ワーク・ライフ・バランス推進の工夫～

①

テレワーク利用促進のためにWeb会議システムを実施したんだ。

それは素晴らしいですね。働き方改革に向け、着々と進んでいますね。

テレビ電話としても利用可能なんだ

②

ただ、Web会議を実際に利用した従業員が言うには、相手が屋外にいたりするとマイクが周りの音も拾ってしまうから聞き取りづらいようだ。基本的には静かな環境でやってもらいたいけど、急な場合は場所の確保が難しいし・・・。

周りの雑音が気になると会議に集中できないですね。

制限があると、利用促進になりにくい

③

それでは、ノイズキャンセリングや収音システムを備えたスピーカーやマイクを活用してみるのはいかがでしょうか。特定エリア内の音のみを収音することで、周りがうるさくても発言者の声がクリアに聞こえるため、コミュニケーションがより円滑となるのでしょうか。

それは面白いな

助成金も活用できそうですね

④

収音機能内蔵のWeb会議システムを導入したところ、場所を選ばず、円滑なWeb会議が可能となったため、従業員からの評判も良かったです。おかげで、テレワーク利用促進につながり、ワークライフバランスが推進されています。

自宅、外出先の様々な場所でWeb会議ができ、生産性向上！

場所を選ばず会議が可能で助かります

取組事例紹介

業種：情報システム業 従業員数：80名

将来のテレワークのため、Web会議をテスト実施したが、一部の従業員から「相手のマイクが周りの雑音を拾い、集中できない。エコーやハウリングが多くて相手と会話ができない。」といった不満がでており、テレワーク導入が進まなかった。

<収音機能内蔵のWeb会議システムを活用したテレワークの導入>

- 収音機能
 - ・目的エリアの外で複数人が会話をしているも、エリア内にいる人の声だけを収音する。
- エコーキャンセラー
 - ・エコーやハウリングなどの障害を信号処理により抑制する。

【導入経費を助成！】

○人材確保等支援助成金

<テレワークコース>

新規にテレワーク導入に向けた取組を実施し、テレワーク実施実績等の基準を満たした場合に、導入経費に対して助成します。

機器等導入助成率：30%

目標達成助成率：20%(生産性要件を満たした場合35%)

上限額：100万円 又は 20万円

×対象労働者数のいずれか低い方

◆導入助成にも実績基準の達成状況等、一定の要件があります。



- ・収音機能内蔵のWeb会議システムにより、従業員は場所を選ばず、Web会議ができるようになり、テレワーク利用者増加となった。
- ・テレワークの利用機会が増加したことで従業員のワーク・ライフ・バランスが推進した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

☎ 0120-006-802

✉ aichi@task-work.com